



区民と創る港区の男女平等参画のための情報誌

2019年10月発行

vol. 62

港区立男女平等参画センター
リーブラ

◎特集

持続可能なまちづくり —町会・自治会活動における男女平等参画—



◎インタビュー

「町会・自治会活動における男女平等参画」

明治学院大学 学長特別補佐・名誉教授

河合 克義 さん



河合克義さんは、2016年10月から2017年3月にかけて内閣府男女共同参画局の「地域活動における男女共同参画に関する実践的調査研究検討会」で座長を務められ、その調査結果を『持続可能な自治会活動に向けた男女共同参画の推進について』(内閣府男女共同参画局 2017年)という報告書にとりまとめられました。

また、港区では、2011年に港区政策創造研究所の初代所長を務められ、「港区におけるひとり暮らし高齢者生活と意識に関する調査報告書」(2012年)、「港区における75歳以上高齢者を含む2人世帯の生活に関する調査報告書」(2013年)、「港区における子どもと子育て家庭の生活と意識に関する調査報告書」(2014年)を作成されました。

現在は港区地域包括ケアシステム推進会議会長、チャレンジコミュニティ大学統括コーディネーターを務められ、港区とのかかわりが深いことから、港区の「町会・自治会活動における男女平等参画」の現状についてお話を伺いました。

河合克義さんの著作

- 『大都市のひとり暮らし高齢者と社会的孤立』(法律文化社 2009年)
- 『老人に冷たい国・日本「貧困と社会的孤立」の現実』(光文社 2015年)

|地域活動における女性



河合

私の専門は、社会福祉、高齢者福祉で、とくに地域活動やボランティア活動など、地域の住民の主体的な活動についての研究をおこなっています。その中で必ずしも女性に限定した研究をしているわけではありませんが、地域組織として町会・自治会の中で活躍し、力を発揮しているのは主に女性です。

聞き手

しかし、会長職につく女性は、非常に少ないのでないでしょうか。

河合

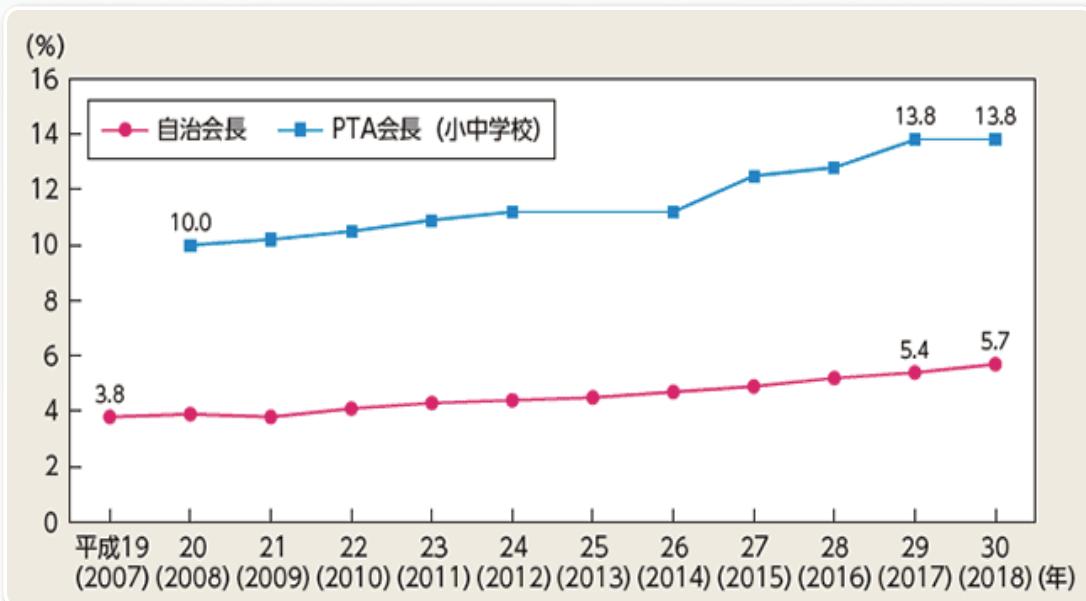
そうですね。内閣府で調査を行った2016年当時、日本全体で、女性の町会・自治会長の割合は5.4%でした。最新のデータ(2018年現在)でも5.7%にしかすぎません。国は2015年12月に、第4次男女共同参画計画を策定し、その中で、地域活動における女性の活躍の推進を目指し、2020年までに自治会長の比率を10%にするという目標を閣議決定しています。しかし、現状は程遠い状況です。

聞き手

河合さんが座長としてとりまとめられた「持続可能な自治会活動に向けた男女共同参画の推進について」(内閣府、2017年)という報告書の中に、自治会長に女性がなることのメリットに関する意識調査や女性会長を増やすための提言が具体的に示されていますね。

自治会長に女性がなることのメリット*

- ・運営に多様な視点が生まれる。(77.0%)
- ・地域をよく知っており、細かい配慮ができるようになる。(42.8%)
- ・地域の人的ネットワークがあり、多様な人・組織との連携が生まれる。(36.3%)
- ・高齢化・担い手不足が解消される。(27.9%)
- ・これまでも実務を担っており、より当事者の視点を持って課題に取り組むことができる。(24.6%)



「自治会長及びPTA会長に占める女性の割合の推移」
『男女共同参画白書(令和元年版)』(内閣府.2019年)より

河合

はい。女性と男性では、地域の課題の発見のしかた、ネットワーク作りなどに違いがみられます。

イギリスでも、古くは1800年代から、男性よりも女性の方が、人間関係の形成能力が高いという研究があります。一人暮らしでは、男性の方が孤立しやすいのです。

女性は地域のネットワークをつなげる能力が高く、そのような力を地域に活かしていただくためにも、地域での女性リーダーの育成が必要であると思います。

しかし、町会・自治会の女性会長の数を、機械的に増やすのではなく、子育てで忙しい若いお母さんたちを含めて、多様な立場の人たちがもっと楽しく、町会活動をおこなうことができるよう、また会長を担える条件をどのように整備するかが大切です。

自治会で女性会長が増える為に必要なこと*

①意識醸成や具体的な取組に向けた実践的な研修や事例紹介

- 自治会活動の将来像を考える必要性、また多様な担い手の確保の必要性について、連合会長など自治会活動の中核を占める人材層に対する研修

- 様々な自治会の活性化事例や女性会長の活躍状況等をまとめて、実践的に紹介

②女性リーダーなどの人材の育成

③女性人材育成プロセスの推進

④女性参画推進の観点からの自治会業務の見直し

⑤市町村における女性参画目標の設定・総合的な取組

べました。

港区内では、白金高輪、田町、港南地域のタワーマンションなど、町会がないところを含めて住民の調査をおこないましたが、港区は、近所付き合いの程度が他地域に比べて非常に低いことがわかりました。

また、港区では一人暮らし、貧困、孤立の問題も深刻です。特に女性の単身者が圧倒的に多く、これから女性の問題をどのように考えていくのか、地域にとって大きな課題の一つです。

港区における町会・自治会の女性会長の現状

聞き手

港区では、区議会の女性議員の比率が、38.2%（2019年現在）で上昇傾向にあり、女性の政治参画に対する意識も高まってきた。一方で、町会・自治会の女性会長の割合は、231町会中17人で、比率としては7.4%にしかすぎません。区内でも地区によって差があるようです。これはどうしてなのでしょうか。

区内地区ごとの町会の女性会長の人数

芝地区 3名 / 73町会

麻布地区 3名 / 42町会

赤坂地区 1名 / 35町会

高輪地区 2名 / 49町会

芝浦港南地区 8名 / 32町会

（2019年9月現在）

港区のコミュニティ調査をしてわかったこと

河合

内閣府の調査以外にも、2012年から総務省の二つの調査「今後の都市部におけるコミュニティのあり方に関する研究会」（2012～2014年）、「都市部におけるコミュニティの発展方策に関する研究会」（2014～2015年）で、全国の町会・自治会の調査をおこないました。

平成24年度には、港区と葛飾区、平成25年度には札幌市・仙台市・神戸市・福岡市の住民に対して調査（ヒアリング・アンケート）をし、地域の実情を調

河合

全国のさまざまな町会を見てわかったことは、町会の会長は、ほとんど男性が占めていますが、町会活動を実際に担っているのは主に女性であるということです。会長ではないものの、女性が意思決定の実権を握っているところもあります。

しかし、女性が会長になれないのは、男性を会長にするという慣習が踏襲されているからで、会長が指名制で選ばれていることも理由の一つです。

私は、全国でも女性の町会・自治会長の割合の高い、大阪と高知に行ってきました。そこでは、女性は

地域の中で大変元気で、女性が活躍する文化、風土があると感じました。

港区でも、町会・自治会で、もっと女性に活躍していただきたいですね。

港区コミュニティカレッジの取り組み

河合

港区では、2007年から地域の活性化や地域コミュニティの育成、そして地域で積極的に活躍するリーダーの養成を目的として、港区と明治学院大学が提携してチャレンジコミュニティ大学が開設されています。

すでに修了者は720人に上っており、女性の参加者は全体の約6割いらっしゃいます。修了者の会であるCC(チャレンジコミュニティ)クラブの代表は、今年度、はじめて女性の方になりました。

CC大学修了後、CCクラブ会員の約8割は、現在、地域活動、社会福祉活動をしているとの調査結果が出ています。(チャレンジコミュニティ・クラブ地域連携部会編『東京都港区チャレンジコミュニティ・クラブの実態と活動に関する調査報告書』チャレンジコミュニティ・クラブ、2019年参照)

修了者の中には、町会長になった方もいらっしゃいます。

リーブラでも、地域活動を活性化するための研修を、これからどんどん企画してほしいですね。港区のこれからに期待しています。



女性自治会長の メリットに関する事例 *

〈滋賀県守山市吉身東町自治会〉

・より住民の親睦が深まるように、生活者の目線から、行事に合わせた住民の懇談の場を企画したり、住民間の理解が深まる講師をお願いしたりするなど、前例にとらわれず自治会の取組を見直すことができた。

〈長崎県長崎市茂木町中自治会ほか〉

・民生委員やPTA、地域での子育てを通じて、会長になる前から住民と顔見知りになっていたり、事情もよく知っているため、仕事がしやすかった。

〈宮城県石巻市新中里親和会ほか〉

・男性会長だと、一人暮らしの高齢女性宅の訪問への抵抗感がある人も見られるが、女性会長の場合、一人暮らしの高齢男性宅へ訪ねづらいということではなく、受け入れられやすい。

様々な自治会運営の形に関する事例 できる範囲での自治会運営 *

〈宮城県仙台市泉区市名坂東町内会〉

・特に男性を排除するわけではないが、「普段から家にいる人で町内会を運営しよう」ということで、役員全員が女性となった。各々が無理をしない範囲で参加すればよいことにしており、「子どもが風邪をひいた」、「子どもの塾の送り迎えがある」等の理由で会合を欠席してもかまわない。

・負担を少なく、楽しんで活動することを中心しており、そのようなお母さんの姿を身近で見ている子どもが喜んで行事についてくるようになり、さらにその様子を見ようとお父さんも行事に出てくる、という好循環を生んでいる。

※『持続可能な自治会活動に向けた男女共同参画の推進について』(内閣府、2017年)より抜粋

リーブラからのおすすめ図書



『女の出番』

淡谷 まり子 著
[日本書籍 1980年]

平等を示す秤と剣を持った凛とした女性が印象的で、インパクトのある表紙に思わず手にしたこの本は、私が「男女平等」を学ぶきっかけになった一冊とも言えます。

作品は1980年の古書ですが仕事・結婚・家庭などの問題は現在の社会に通じるものがあります。全く政治に関わってこなかった女性たちが、女性の権利を求める運動する経緯などは、女性の地位向上を目指したものであつたと言えるでしょう。女性たちのパワーをちりばめたこの本は、男女平等を推進する今の私たちの活動に通じるものがあります。

作者は映画「幸福の黄色いハンカチ」を例に、女の幸せは男が与え、女にとっても幸福だと思い込む男の傲慢さ、自分の勝手さで女性の権利を抑え込んでしまう都合よさを、この映画から捉え気づいたのです。改めて、読み返したくなるお薦めの一冊です。

(男女平等推進団体「NPO法人男女平等参画推進みなど」理事長 南 かほる)



『アメリカ教師教育史 —教職の女性化と専門職化の相克』

佐久間 亜紀 著
[東京大学出版会 2017年]

いま、アメリカの小学校の先生は、約9割が女性です。中学で7割、高校でも6割を占め、教職は看護職のように圧倒的に女性の仕事とみなされているのです。なぜでしょうか？この問い合わせに迫ったのが、この本です。

実は、もともと教職は男性の仕事でした。ところが、19世紀初頭から、公立学校の拡大で教員需要が急増したのに、州政府は教育予算を増やしたくありません。そこで「安く使える」女性の労働力が活用されたのです。まるで21世紀の日本と同じ発想ではありませんか。

この状況を、当時の女性達はどう経験し、どんなジレンマに直面していたのか、7人の女性の日記や手紙を読み解きながら迫ります。教職の女性化は、21世紀の日本の学校の先生達にも大きな影響を与えています。第13回平塚らいてう賞受賞作。是非ご一読ください。

(慶應義塾大学教職課程センター 教授
佐久間 亜紀)



今号の表紙「芝大門」

制作：男女平等学習団体 「三光会」 村上 善一 さん

三光会は、62年前(昭和32年)に港区白金三光町の三光小学校で始まり、その後しばらくは三田図書館の一室で教室を続けていました。婦人会館(リーブラの前身)を利用するようになったのは、その図書館が改築となり新しい活動の場を見つけなくてはならなくなったからと聞いております。以来35年以上、施設を使わせて頂き、最近では登録団体の懇談会にも参加し、他のグループの方々と交流を重ねつつ男女平等についての知識を楽しく学んだりしています。

教室は、月二回、水曜日の夕方に田町駅前の港区立男女平等参画センター(リーブラ)で開いています。また教室卒業生等と一緒に、毎年一度作品発表会三光展も開催しています。(今年度は高輪区民センターにて開催)

当会の売りは、一人一人の個性を活かす個別指導と、年に三回、モデルさんを呼んで人物を描けること。経験は問わず、画材も油彩・水彩・パステル等自由に選べるため、同じ題材を描いても様々な作品が出来上がるのも大きな楽しみの一つです。

一時は会員数50名いた教室ですが、ここ数年は10名弱でのびやかに楽しい雰囲気で開催しております。ご興味ある方は、是非一度見学にいらして下さい。連絡先はこちらです。sankokai.group@gmail.com(小川)

令和元年度「港区ワーク・ライフ・バランス推進企業認定証交付式＆シンポジウム」開催

新規認定企業 7社

アメリカンエフ 株式会社
株式会社 メイン
株式会社 ビジョンゲート
株式会社 ベアハグ
株式会社 FIXER
株式会社 流機エンジニアリング
川本工業 株式会社 東京支店

更新認定企業 8社

バーチャス 株式会社
株式会社 鎌倉製作所
株式会社 Control Union Japan
株式会社 麻布タマヤ
株式会社 ルナサンド
株式会社 ペンシル 東京オフィス
マヴィ 株式会社
株式会社 アタゴ



2018年度交付式

リーブラ相談室 無料 心のサポートルーム

電話相談

家族、仕事、生き方、働き方、夫婦・親子・友人などの人間関係、離婚、DV(ドメスティック・バイオレンス)、デートDV、LGBT、ハラスメントなど… どのようなご相談も受け付けています。

面接相談

- ハラストメントなど… どのようなご相談も受け付けています。

 - ▶ 相談の秘密は固く守りますので、安心してご相談ください。
 - ▶ カウンセラーがあなたといっしょに考えてていきます。

法律相談

- ▶ ガンセラーがあなたといっしょに考えていきます。
- ▶ 弁護士による法律相談もあります（面接相談・月1回）

月曜日から土曜日まで開室!

火曜日・金曜日は、夜も開室しています。

	月	火	水	木	金	土	日
10:00~16:00	●	●	●	●	●	●	/
18:00~21:00	/	●	/	/	●	/	/

▶日曜・年末年始・臨時休館日を除き、祝日も開室。

▶相談は無料です。まずはお電話ください。

▶面接相談と法律相談はご予約下さい。

ご相談・ご予約は

港区立男女平等参画センター リーブラ相談室

【專用電話】

03-3456-5771

区内保育園・幼稚園向け出前講座のご案内



区内教育機関向け出前講座のご案内

テーマラインナップ

- (1) 小学校向け① 「子どもへの暴力防止ワークショップ」
 - (2) 小学校向け② 「気持ち」を大切にするワークショップ
 - (3) 中学校以上の教育機関向け① 「デートDV予防講座」
 - (4) 中学校以上の教育機関向け② 「SOGI理解促進講座」
 - (5) 中学校以上の教育機関向け③ 「自分の将来を守るために必要な性を考える」
 - (6) 高等学校以上の教育機関向け 「キャリアデザイン講座」

対象 保育園・幼稚園向け出前講座 区内の保育園・幼稚園の職員、園児とその保護者(2施設まで無料)
学校向け出前講座 区内の小・中学・高校、大学、短大、専門学校の学生・職員(2施設まで無料)

費 用 無料 ※年度内1回のみ。初めての施設を優先。

会 場 貴校・園内もしくはリープラでの開催可。

講 師 分野に詳しい専門家をリーブラが派遣予定。

実施日時 2020年4月～2021年2月の期間内で、相談に応じます。

申込方法 2019年10月1日(火)から電話にて、申込を受け付けます。詳細は、リープラHPをご覧ください。

年度内に実施できる件数の上限に達した時点で、申込受付を締め切らせていただきます。

※申込時に①貴校・園名②実施希望時期③希望の講座テーマ④ご担当者名⑤ご連絡先(電話)

本年8月に(1)貴校(2)実施希望時期(3)希望の講座名(4)ご担当者名(5)ご連絡先(電話・ fax)をお伝えください。

メールマガジン「クラブL」に登録しましょう!

月3回、募集中の講座・イベントをメールでお知らせ。

申し込み方法: <https://www.minatolibra.jp/clublapply/>
QRコードでも登録できます→



港区立男女平等参画センター リーブラ

〒105-0023 港区芝浦1-16-1 みなとパーク芝浦

Tel: 03-3456-4149 Fax: 03-3456-1254

HP: <https://www.minatolibra.jp/>

- ア ク セ ス

 - ▶ JR「田町駅」東口(芝浦口) 徒歩5分
 - ▶ 地下鉄浅草線・三田線「田町駅」A6出口 徒歩6分
 - ▶ ちいばす◆芝ルート・芝浦港南ルート(品川駅港南口行)「みなとパーク芝浦」徒歩0分
◆芝浦港南ルート(田町駅東口行)「芝浦一丁目」徒歩4分
 - ▶ 都営バス(田92・99)「田町駅東口」徒歩6分

@libraminat

#LIBRAを
つけましょう!



港区男女平等参画情報誌「OASIS オアシス」第62号 2019年10月発行
発行：港区立男女平等参画センター指定管理者 株式会社明日葉

